コンパクトタイプ
シルバーカー

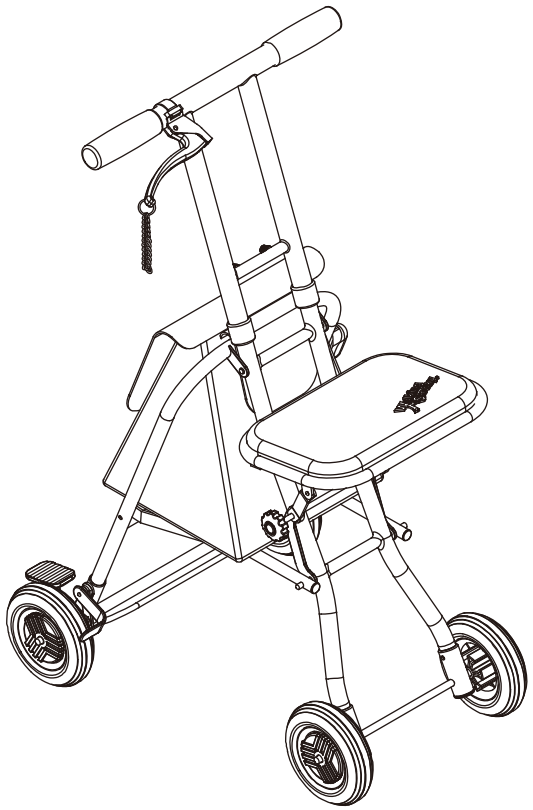
品名 ニューウォーキングⅢ

品番 601A

取扱説明書

この製品は主として自立歩行できる高齢者が、より安定して歩行できるように補助的に使用するものです。手すり等の固定されたものにつかまらなければ歩行できない方や、介助者がいなければ歩行できない方の使用には適しません。必要に応じて専門家等（福祉用具専門相談員、作業療法士、理学療法士等）に相談し、使用に適しているかどうかを確認のうえ、購入されることをお勧めします。

この度は、弊社製品をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読み下さい。また、読まれたあとは大切に保管して下さい。製品に関して不明な点や不都合なことがございましたら、ご購入販売店もしくは弊社カスタマーサポート室へご連絡下さい。



目 次

ご使用前の注意 …… 1P
ご使用上の注意 …… 1～2P
お手入れ方法 …… 3P
保管方法 …… 3P
各部の名称と製品仕様 …… 3P
車体の組み立て方・折りたたみ方 … 4P
押し手高さの調節方法 …… 5P
座面の使用方法 …… 5P
ハンドブレーキの使用方法 …… 6P
駐車ブレーキの使用方法 …… 6P
ブレーキの調節方法 …… 7P
安全ライトの使用方法 …… 8P
杖立ての使用方法 …… 9P

介護用品総合メーカー
株式会社 幸和製作所
〒590-0982 大阪府堺市堺区海山町3丁159番地1
【カスタマーサポート室】10時～17時（土・日・祝日を除く）
フリーコール 0120-508-058
フリーコール コーワ オーコーワ
http://www.kowa-ws.co.jp

※製品は改良のため仕様の一部を予告なく変更する場合がございます。あらかじめご了承下さい。

転倒や事故防止のため、下記の事項を必ず守って下さい。

ご使用前の注意

⚠警告 下記の場所では絶対に使用しないで下さい。

●バス・電車の中やエスカレータ。　●雨・雪・凍結などで滑りやすい所。

⚠注意 誤った使い方をすると、人が傷害を負う可能性や物的損害が発生する可能性があるため、下記の項目を必ず守って下さい。

- 加齢等によってこの製品が合わなくなり、危険となる場合があります。屋内の移動が困難になったり、屋外でも短距離の移動が困難になった場合には使用を中止して下さい。またこの製品を使用することが適切かどうかを定期的に専門家等に確認して下さい。
- 組み立てる時は周囲に人がいないことを確認して下さい。
- 組み立て、折りたたみ及び調節は確実に行って下さい。また指などをはさまないように注意して下さい。
- 各部を点検し、特にハンドブレーキと駐車ブレーキの使用時に左右の後輪が確実に固定されること、また解除の際は後輪がスムーズに回転することを確認して下さい。
- ネジなどの緩みがないこと、押し手が固定されていることを確認して下さい。
- タイヤ及びブレーキに磨耗が無いことを確認し、必要に応じて交換などをして下さい。交換する場合はご購入販売店もしくは弊社カスタマーサポート室へ連絡して下さい。
- ご使用の際は、必ずご自身の体調を確認し、安全に使用できるかどうかを判断して下さい。体調によっては、転倒など思わぬ事故につながる恐れがあります。
- 坂道・溝・段差のある所、砂・泥・水溜りのある所を通る場合は十分に注意して下さい。
- 交通量の多い所や混雑している所で使用する場合、また夜間に使用する場合は十分に注意して下さい。

ご使用上の注意

⚠警告 誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性があるため、下記の項目を必ず守って下さい。

歩行の時

- 押し手を片手で操作しないで下さい。
- 押し手に寄りかかると車体だけが前へ動き、転倒することがあり危険です。また、押し手に荷物を吊り下げるとバランスを崩し危険です。絶対にしないで下さい。
- 段差や溝などにつまずくと転倒する恐れがありますので注意して下さい。また段差に対して斜めに進入しないで下さい。段差の手前では必ず一旦止まり、十分注意して慎重に越えて下さい。

ご使用上の注意

⚠警告 誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性があるため、下記の項目を必ず守って下さい。

座面に関して	● 座面に座る際は身体をまっすぐ前に向けて座って下さい。座面に対して斜め、又横向きに座るとバランスを崩すことがあり危険です。 ● 座面に座る際は必ず駐車ブレーキをかけ、左右の後輪が固定されていることを確認して下さい。 ● 立ち座りの際は車体が動かないことを確認してから、ゆっくりと身体を動かして下さい。 ● 勢いよく座らないで下さい。車体が変形、破損する恐れがあります。 ● 最大使用者体重を必ず守って下さい。
	● 分解・修理は弊社サービス員以外行わないで下さい。

⚠注意 誤った使い方をすると、人が傷害を負う可能性や物的損害が発生する可能性があるため、下記の項目を必ず守って下さい。

歩行の時	● ハンドブレーキを握った状態、及び駐車ブレーキをかけた状態で歩行しないで下さい。 ● 車体から離れる時は必ず駐車ブレーキをかけて下さい。また、非常口・消火器・消火栓の前に放置しないで下さい。 ● ブレーキは自動車のブレーキとは構造的に違いますので、過信しないで下さい。 ● 坂道では駐車しないで下さい。坂道では、たとえブレーキをかけても動く場合があり大変危険です。やむを得ない場合は動かないように十分に注意して下さい。 ● 踏切などの溝を越える時は、前輪がはまらないように十分に注意して操作して下さい。 ● 座面に人を乗せたまま押さないで下さい。
座面に関して	● 坂道などの斜面では座らないで下さい。 ● 浅く座らないで下さい。 ● 踏み台として使用しないで下さい。 ● 幼児、子供を座面上に立たせないで下さい。また、操作させないで下さい。
袋に関して	● 袋に 1.5kg 以上の重さの荷物を入れないで下さい。 ● 袋に荷物を入れたままで折りたたまないで下さい。 ● 袋の中に乳幼児を乗せないで下さい。 ● 袋の中に貴重品を入れたまま車体から離れないで下さい。

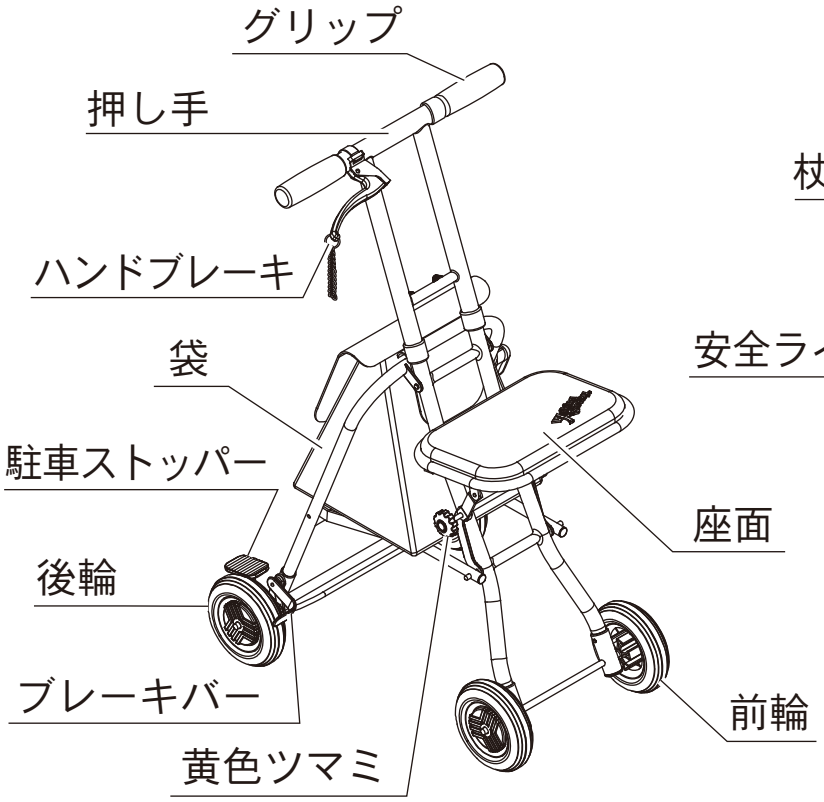
お手入れ方法

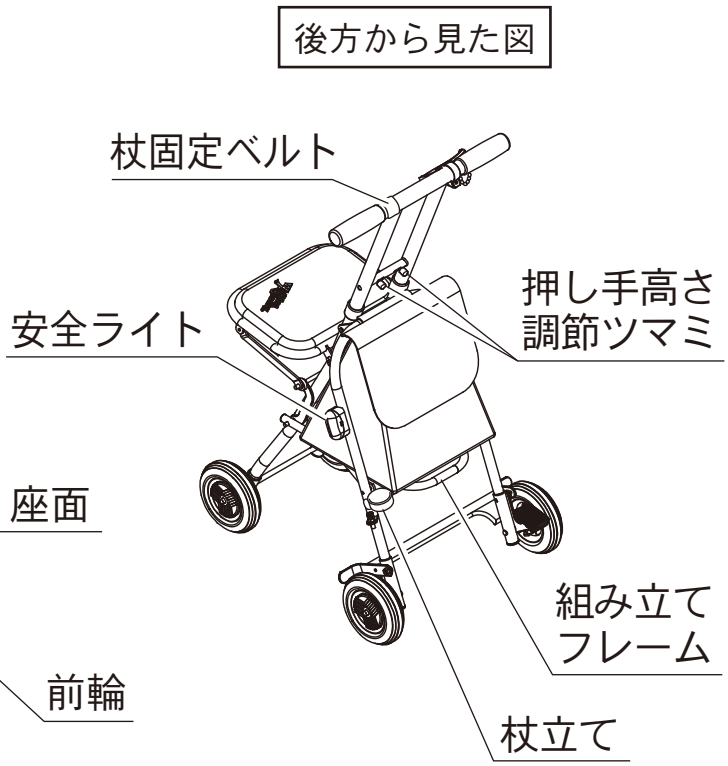
- 雨などで濡れた時は、乾いた布で拭き取って下さい。泥やほこりがついた時は、水につけた布を固くしぼって拭き取り、その後乾いた布で拭いて下さい。
- 袋の汚れは、水につけた布を固くしぼって拭き取り、その後よく乾かして下さい。
- 塩素系洗剤・シンナー・クレゾールなどは絶対に使用しないで下さい。プラスチックの劣化や破損をまねくことがあります。

保管方法

- 屋内で保管して下さい。また、長期間使用しない時は、汚れを落としてから保管して下さい。
- 雨ざらしになる場所、また高温多湿な場所では保管しないで下さい。故障や変形の原因となります。

各部の名称と製品仕様

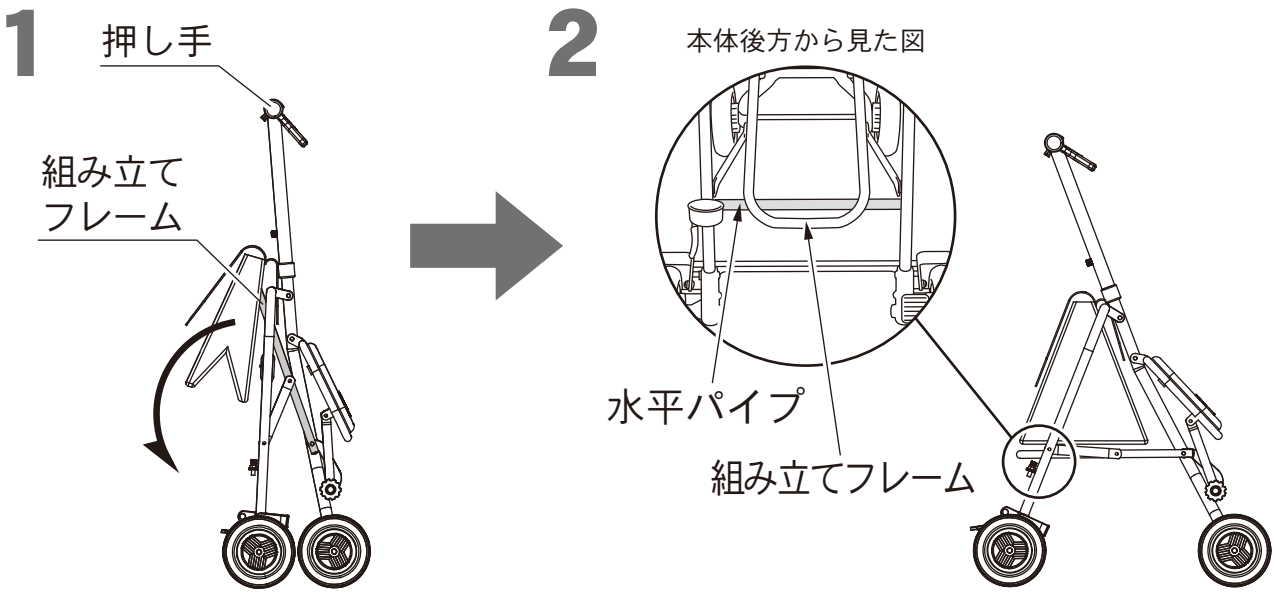




組み立て寸法	幅415×奥行495 ×高さ765～905(mm)	重量		2.95(kg)※製品重量
		最大使用者体重		80(kg)
折りたたみ寸法	幅415×奥行215×高さ825(mm)	袋の積載荷重		1.5(kg)
押し手高さ	765～905(mm) 4ポジション	本体材質		アルミ
座面高さ	435(mm)	車輪材質		ポリプロピレン・EVA
座面寸法	幅250×奥行175(mm)	座面材質	ネイビー	ナイロン
袋寸法	幅230×奥行205×高さ255(mm)		小花柄	塩化ビニル・ナイロン
※折りたたみ寸法、及び押し手高さは参考数値です。		袋材質	ネイビー	ナイロン・ポリエステル
			小花柄	塩化ビニル・ナイロン

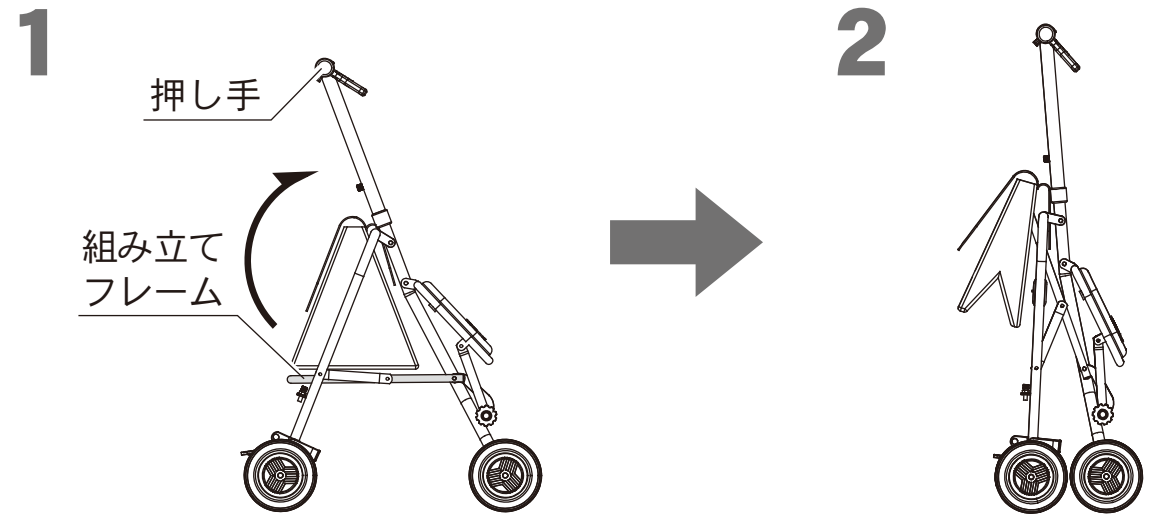
車体の組み立て方・折りたたみ方

【組み立て方】



押し手を持ちながら組み立てフレームを矢印の方向にさげて下さい。
（必ず水平パイプに当たるまで下ろしきって下さい。）

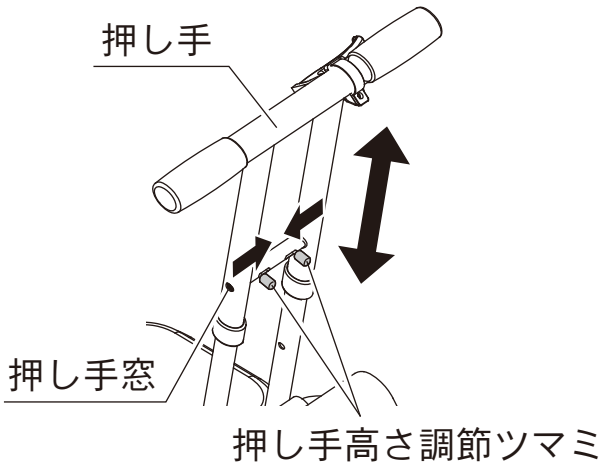
【折りたたみ方】



押し手を持ちながら組み立てフレームを矢印の方向にあげて下さい。

⚠注意
- 周囲に人がいないことを確認してから行って下さい。
- 指などをはさまないように注意して下さい。
- 確実に組み立てられていることを確認してから使用して下さい。

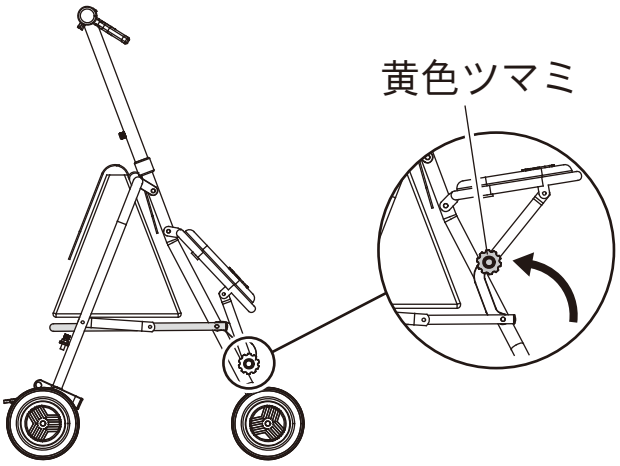
押し手高さの調節方法



押し手高さ調節ツマミを内側に寄せて固定を解除して下さい。そのまま押し手を上下させ、お好みの高さでツマミを放して下さい。
ツマミが外側に開いて、押し手が固定されたことを確認して下さい。
押し手窓に赤色が見えたら、押し手が最高位置にあることを示します。

⚠注意
- 押し手高さ調節ツマミが外側に開き、押し手が確実に固定されていることを確認して下さい。押し手窓に赤色が出たら、それ以上押し手を上げないで下さい。
- 指などをはさまないように注意して下さい。

座面の使用方法



1 駐車ブレーキをかけ、左右の後輪が固定されていることを確認して下さい。

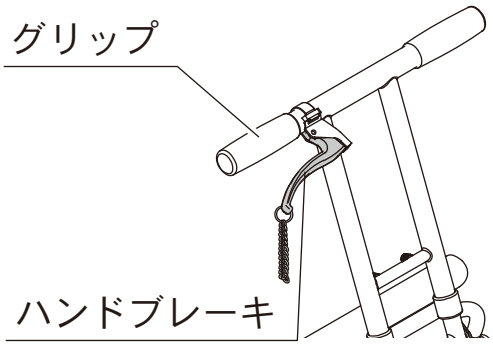
2 黄色ツマミを持ち上げ、矢印の方向へ入れ込んで下さい。

3 座面が確実に固定されていることを確認して、中央に座って下さい。

折りたたむときは、黄色ツマミを矢印と反対方向へ引き下げて下さい。

⚠注意 ● 指などをはさまないように注意して下さい。

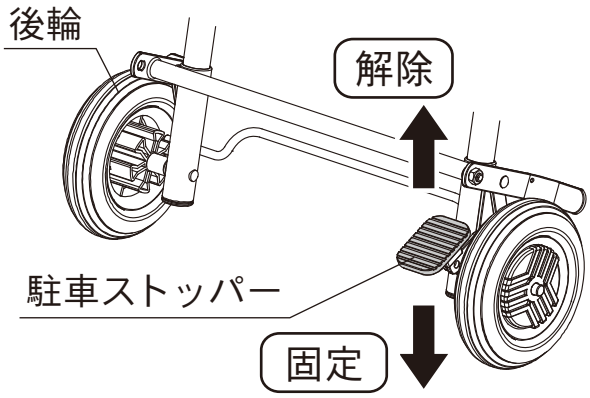
ハンドブレーキの使用方法



グリップとハンドブレーキを一緒に握るとブレーキがかかります。指を離すと解除されます。

⚠注意 ●指などをはさまないように注意して下さい。

駐車ブレーキの使用方法



駐車ストッパーを下げると後輪が固定され、駐車ブレーキがかかります。
駐車ストッパーを上げると解除されます。

⚠注意 ● 座面に座る時、車体から離れる時は必ず駐車ブレーキをかけ、左右の後輪が固定されていることを確認して下さい。

ブレーキの調節方法

ハンドブレーキの効き方に不都合がある時は、以下の手順で調節して下さい。

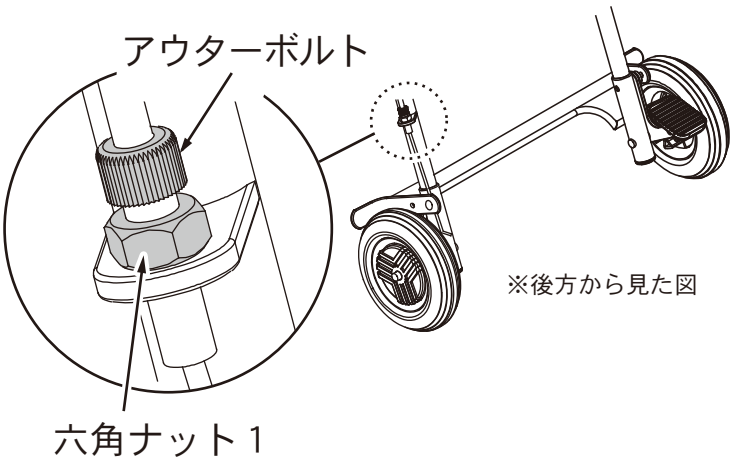
1 駐車ブレーキを解除して下さい。

2 六角ナット１を反時計回りの方向へ回して緩めて下さい。

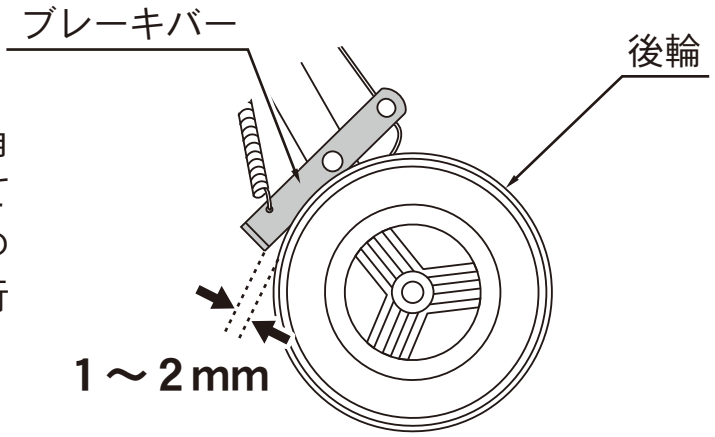
3 アウターボルトを回し、後輪とブレーキバーのすき間を1～２mm位に調節して下さい。

時計回り ⟶ すき間が広がる
反時計回り ⟶ すき間が狭まる

4 アウターボルトを押さえながら、六角ナット１を時計回りの方向へ回して締めて下さい。（六角ナット１を締める際アウターボルトが回ると、**3** で行った調節がずれてしまいます。）

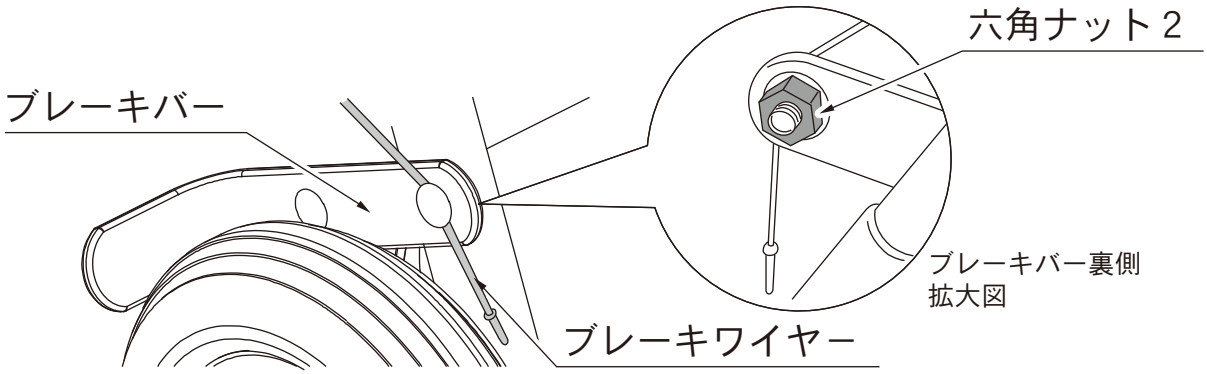


※後方から見た図



※後輪外側から見た図

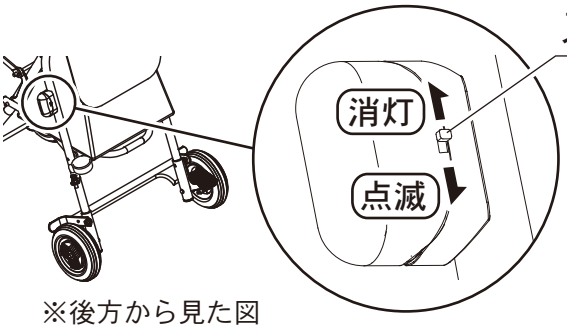
■上記の手順でブレーキ調節ができない場合



ブレーキバー裏側にある六角ナット２を反時計回りの方向へ回して緩め、ペンチなどでブレーキワイヤーを引っぱり、後輪とブレーキバーのすき間を１～２mm位に調節して下さい。その後、六角ナット２を時計回りの方向へ回して締めて下さい。

※この調節方法は、アウターボルトでの調節ができない場合にのみ行って下さい。通常の微調節は、上段のアウターボルトでの調節方法で行って下さい。

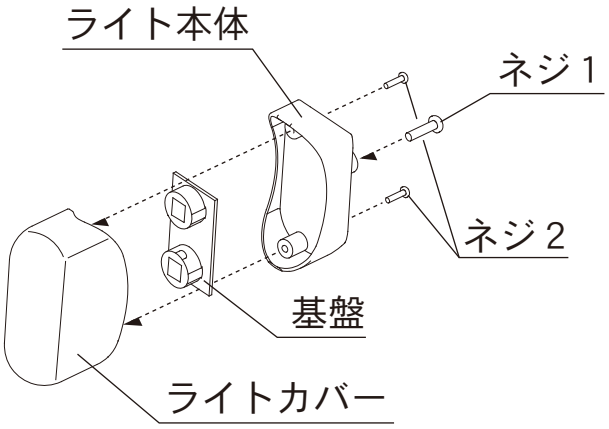
安全ライトの使用方法

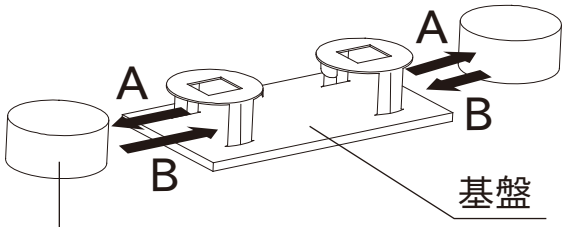


※後方から見た図

安全ライトにあるスイッチを下へ動かすと、ライトが点滅します。
安全ライトにあるスイッチを上へ動かすと、ライトが消えます。

【電池交換の方法】





ボタン電池 ×２個
相当品：ＬＲ４４,Ｌ１１５４

1 本体フレームからネジ１を外し、安全ライトを取り外して下さい。
次にネジ２を外し、ライトカバーを取り外して下さい。

2 基盤を取り出し、ボタン電池を矢印Ａの方向に押し出して下さい。
新しいボタン電池を矢印Ｂの方向にはめ込んで下さい。

3 基盤を元にもどし、ライトカバーとライト本体を合わせ、ネジ２でしっかりと固定して下さい。

4 安全ライトを本体フレームにネジ１でしっかりと固定して下さい。

⚠注意
- ボタン電池の向きに注意して下さい。
- 古い電池との併用は絶対にしないで下さい。

※付属の電池は動作確認用です。

杖立ての使用方法

押し手に付いている杖固定ベルトで
杖を固定し、杖立てで受けて下さい。

⚠注意

- 杖が確実に固定されていることを確認して下さい。ぐらつきがあると走行中に外れることがあり危険です。

シルバーカー

SGマークが表示されたシルバーカーは安心してお使いいただけます。

SGマークが表示されたシルバーカーは安心してお使いになれますが、万一、消費者の皆様が正常に使用していた時に、製品の欠陥による事故が発生し人身の損害を被った場合には『製品安全協会』がその損害を賠償いたします。
※但し、保証期間は購入後３ヵ年です。

■賠償についてのご注意

生産物賠償責任保険はご購入のシルバーカーそのものが故障しても、その品質について保証するというものではありません。
その製品の欠陥に基づいて発生した事故による人身の損害に対する対人賠償制度です。

■事故の連絡について

事故が発生した日から60日以内に下記にご連絡下さい。

財団法人 製品安全協会
〒110-0012 東京都台東区竜泉２－２０－2　ミサワホームズ三ノ輪2階
TEL. 03-5808-3300(代表)

製品の破損や異常を発見した場合は、直ちに使用を中止し、
ご購入販売店もしくは弊社カスタマーサポート室へご連絡下さい。
そのまま使用しますと、重大な事故につながる危険がございます。

※本製品を他の方にお譲りになる時は、必ず本書もあわせてお渡し下さい。

http://www.kowa-ws.co.jp

10.11.18